

質疑応答 要旨

回答者

- ・ みずほフィナンシャルグループ 執行役社長 グループ CEO 木原正裕

Q.

グループ CEO に選任された理由をご自身でどう考えているか。最初に解決したい〈みずほ〉の問題は何か。

A.

私自身は、「聞く力」が強いのではないかと考えている。社員の中に入って、いろいろな意見を聞きながら物事を変えていくのが比較的好きで、もっと言えば得意だと思っている。去年はグローバルプロダクツユニット長の立場で、頻繁に社員との意見交換会を実施した。そういった取組みも評価されたのではないかと考えている。

〈みずほ〉のファンを増やすことを目指したい。その意味で、私の人となりを知ってもらうことも重要だ。まずはさまざまな方とお会いして意見交換をさせていただきたい。そういう姿を見せていくことが、企業風土の改革にも繋がると考えている。

Q.

システム障害の区切りがついたと市場が判断できるポイントは何か。

A.

実体があるものではなく難しいとは思いますが、取組みの進捗を示すことが重要。例えば、外為業務については、プロセスや関連するシステムのどこに脆弱性があるかをチェックし、必要があれば変えている。またプロセスにおいて重要なポイントをしっかり可視化した上で、障害が発生した時に、何が起こり、どういうBCPを実行する必要があるのかを、しっかりと整理している。

時点で区切って、例えば、この四半期にはこれをやるということを皆さんと共有したい。それを繰り返すことで信頼を勝ち取っていきたい。